



関係人口の増加に期待	2~3
水道事業の今後	5
一般質問	7~11
かがやくまちのひと	12

議会HP



第1回  
定例会

令和5年度一般会計予算を可決

関係人口増加に。保育園留学事業

定例会の  
あらまし

令和5年第1回定例会は3月7日から23日までの17日間の日程で開催し、補正予算8件、令和5年度予算8件などが提出され、審議の結果、全て原案どおり可決しました。一般質問は1人60分以内とし、9人の議員が登壇しました。(7～11ページ参照)

Pickup ① 保育園留学事業



地域と子育て家族をつなぎ未来をつくる留学プログラム

誤 5,500万円  
正 5,500千円

ワーケーションや移住など、都市部の子育て世代をターゲットに、親のリモートワーク中、子どもが保育園に通いながら家族で地域の暮らしを体験。関係人口の増加を目指します。

Pickup ③ 域内交通実証事業



町内の移動をもっと便利に  
出典：政府広報オンライン (https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201912/1.html)

誤 11,860万円  
正 11,860千円

外出や買い物の一助となる公共交通のあり方を模索し、便利で暮らしやすい町を目指します。

Pickup ② 幼稚園・保育園給食無償化

誤 3,626万円  
正 3,626千円

物価高騰の影響を受ける家計の負担を軽減するため、幼稚園・保育園の給食費を無償にします。



4月から幼稚園給食が始まります

Pickup ④ 空き家物件調査発掘事業

誤 3,700万円  
正 3,700千円



最近増えてきた空き家の把握をします

年度ごとにエリアを区切って空き家の把握を進めます。また、空き家を所有するリスクや活用イメージなどの情報を提供します。

令和5年度予算は広報ひがし  
いず4月号で見ることができ  
ます。



## 水道事業

令和6年度から

### 稲取の水の大半は、熊口と3本の井戸水に



稲取地区にある4号井戸

町では、令和5年度水道事業会計で、4号井戸5号井戸の滅菌施設と野球場横にある配水タンクへの接続工事を予定している。

また、水道水源の変更の届け出も行い、令和6年度からの供給に向けた準備を進めている。

これにより、夏季などの繁忙期を除き、稲取地区の水道水の大半は、細野熊口水源と3本の井戸の水によって賄われることになる。

また、これまで白田川の水をポンプアップで稲取地区へ送水してきた電気代などの節約とこれから整備する新白田浄水場の規模をこれまでの日量2万2千t規模から日量7千t規模に縮小することが可能になる。

#### 水道ビジョンの概要

2018年に策定された町水道ビジョンは、建設から50年が経過した浄水場の改良と人口減少への対応を目的に策定された。

①稲取地区の水源を井戸にする。水源の分散化を図り、電気代や新浄水場の規模を縮小。

②配水の3割が漏水している老朽化した水道管の整備。

今後30億円を超える工事を借金により進めていくが、返済金が必要となるため、水道料金の見直しが必要となる。



建設から50年が経過した白田浄水場

## 意見を付して予算を可決

予算審査  
特別委員会

## さらなる実績検証を

第1回定例会で提出された令和5年度一般会計・特別会計の当初予算は、予算審査特別委員会に付託し3月9日、10日、13日、20日の4日間にわたり審議しました。審議の結果、以下の意見を付し予算を可決しました。



### 提言1 ふるさと納税の取り組み強化を

返礼品の大半が宿泊券であり、経済効果も限定的である。宿泊券及び体験等サービスの組み合わせ、農水産物の活用など、一層の取り組みの充実、また、継続して活用される仕組みにも工夫されたい。

### 提言2 新規事業・外部委託事業の検証の徹底を

新規事業や外部委託事業が数多くある。検証及び評価をしっかりと行うことが重要である。町民や議会にも、実績・結果を公開して、効果的かつ透明性のある町政運営をされたい。

### 提言3 行財政の見直しを

ふるさと納税で一定の前進はあるものの、町は高齢化と人口減少の真ただ中にあり、今後の行財政運営は厳しさを増す要因ばかりである。時代の変化に即応した効率的な運営を目指して、改革に取り組むべきである。

### 提言4 時代の変化に対応する職員の育成を

DXをはじめ、行政の様々な分野で新たな取り組みが打ち出されている。従来のやり方や受け身の姿勢では、DXをはじめとした新たな施策に対応できない事態が生じかねない。これからの時代に対応できる職員の育成に力を注がれたい。（※DX：デジタル変革）

### 提言5 健康づくりへの取り組みの強化を

被保険者数が減少し、国民健康保険税が減収となる中、医療費は大きな伸びを示している。健康増進計画策定の中で、町の傾向を具体的に反映するとともに、健康寿命の延伸、生活習慣病の発症予防、重症化予防等に向け、これまで以上に健康づくりへの取り組みの強化を求める。

### 提言6 水道料金の見直しについて

水道ビジョンに基づいた計画に沿って事業展開を図っているが、需要と供給の関係をみると、この先、水道料金の見直しについては避けられない状況であると考えられる。適切な時期に、住民への説明や理解を求めるための取り組みを進められたい。

第1回定例会 一般質問



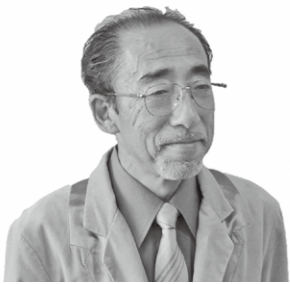
一般質問

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明をもとめること。

- 楠山 節雄 議員
白田川橋の今後について
町長と語ろうまちづくりの会の実施について
LINEクーポンの実施状況について
定居 利子 議員
子ども・子育て支援について
栗原 京子 議員
ベビーファースト運動について
藤井 廣明 議員
風力発電事業の条例について
石丁場跡の保存と活用について
文化財行政について
西塚 孝男 議員
稲取東海岸プール跡地の活用について
須佐 衛 議員
生徒のための通学費補助について
白田川橋の今後について
企業版ふるさと納税の方向性について
内山 慎一 議員
重度障害児の預かり保育等について
防犯カメラの設置について
山田 直志 議員
道路問題について
義務教育での負担軽減について
重度障害者医療費助成制度について
高齢者福祉について
笠井 政明 議員
町の道路整備について
スマートフォン購入補助事業・町公式LINEアカウントについて



東伊豆町議会 YouTubeチャンネル



楠山 節雄 議員

Q 白田川橋の今後の見通しは

A 町民にとっての利益を念頭に妥当性を検討していく



行方考えは。説明会については工期や費用等、伝えるべき情報をしっかりと整理した上で開催したい。広く住民の意向を確認するのにアンケート調査は必要では。まずは説明会や各種媒体を活用した情報開示に努めたい。その上でアンケートで意見を聞くのはひとつのファクターとなる。町の負担を軽減するた



どうなる趣のある白田川橋の行方

元説明会その他にアンケート調査をめぐらクラウドファンディングやふるさと納税活用を考えは。事業の必要性や妥当性をしっかりと検討することが前提で、資金調達は決定した後の問題となるが、インフラ整備にマッチするのを含め調べていきたい。説明会の開催も国県との調整後、一定の結論を出さなければならぬのでは。妥当性が見極めが重要で地域の方にとって必要なかということ。ただし架け替えの有無が目的ではなく、地域住民がどれだけ幸せになれるかが目的であり、それを踏まえて検討していきたい。

そのほかの質問
A 当初の目的は達成され、地域活性にも寄与
Q LINEクーポン事業の検証は
A 公共交通の事業推進はまさに自分の考えと同じで予算措置した
Q まちづくりの会の開催で予算に反映したものは

第1回定例会の議案と各議員の賛否

○賛成 ×反対 ※議長は採決に加わらない

Table with columns for 議案名, 採決結果, and 議員名 (楠山節雄, 笠井政明, 稲葉義仁, 栗原京子, 西塚孝男, 須佐衛, 村木脩, 内山慎一, 藤井廣明, 鈴木勉, 定居利子, 山田直志). Rows include 議員発議, 条例の一部改正等, 補正予算, and 予算審議.

### Q 風力発電事業の条例化の考えは

#### A 他の自治体を参考に対応を検討する



藤井 廣明 議員



Q 今後耐用年数が過ぎた民間の風車が放置されるおそれはないか。

A 奈良本地区の風車はうまくいっていないように、最終的な撤去



風車のない美しい郷土を

Q 当町の美しい自然環境と巨大風車は相容れないのでは。

A 景観については主観的要素が大きく、例えばSNSにおいて細野高原の風車について否定的な投稿はほとんど見受けられない。また将来の自然環境を守るために再生可能エネルギーの導入は重要な課題と認識している。

### そのほかの質問

Q 石丁場跡を文化財指定する考えは

A 所有者と連絡のとれない土地が絡んでおり難しい



西塚 孝男 議員



### Q プール跡地への児童公園開設は

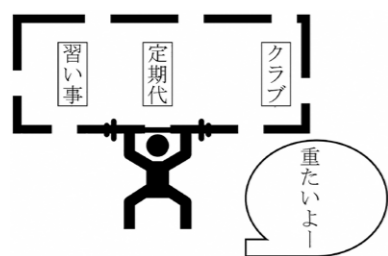
#### A 雨天時の対応も含め別の場所で考えていきたい

Q 稲取東海岸プール跡地は、波の音・潮の香り、また山を見れば四季のランドマークが見え、大変良い所なのでここに児童公園を造る考えは。

A この場所は、今は鑑のつるし飾り祭りに来る観光客の大型バスの駐車場として利用されており、他に代替できる土地が存在しないこともあり、難しいのではと考えている。



稲取の良さを満喫できる場所



Q ここは地元の人達が集まる場所

Q 通学費の補助をする考えは

A 県立稲取高校の現状を踏まえて考えていきたい

### Q 入学時における費用の一部支援は

#### A 様々な子育て支援策を考えていきたい



定居 利子 議員



Q 物価高騰により食品の値上がりが続いている。家計への影響が懸念されるので、入学時の準備費用の一部支援は考えられないか。

A 新入学時の平均購入額は、小学生で12万3千円、中学生で12万1千円となる。ひとり親世帯についてはランドセル学習用品の準備もいろいろ大変



学用品の準備もいろいろと大変

品代として3万円の助成。また現行制度の条件に合えばではあるが、修学旅行・給食費・新入学用品等の支給が行われている。子育て世帯との語る会を設ける考えは。

Q 幼稚園の保護者との懇談会は何度か行った。小児病院・遊具の充実、保護者の教育等の課題について意見をいただいた。また年代別の保護者の意見も伺った。

Q 場所設定ではなく気軽に対話できるような企画はいかがか。

A 若い世代ともしっかり意見交換のできる場所づくりをし、また移住者については幅広く情報を公開する場を作りたい。ペビーファースト宣言をした中で次年度以降については具体的な方向性を決めていきたい。

### Q ごみ分別のルールは守られているか

#### A ビンの分別が守られていないケースが目立つ



栗原 京子 議員



Q ごみの町民一人一日あたりの排出量と処理費用は。

A 事業系ごみと合わせると、排出量が1・35kgで処理費用は68・6円となる。



ごみの分別は家庭でしっかりと

Q ごみ分別のルールはきちんと守られているか。

A 概ね守られているが、ビンの分別が守られていないケースが目立つ。

Q ビンは分別の仕方が分かりにくい。写真などで分かりやすく周知したり、チャットボットでの対応も検討してはどうか。

A 人手不足もあり、ごみ分別に限らず今後チャットボット導入などにも用と考える。

Q 回収されないごみの対応は。

A 回収できない理由を書いたシールを貼ることを予定。また外国語での表記も検討している。

Q 売却益のある資源ごみの種類と収益は。

A 河津町との合算であるが、古着が4万7千円、一升ビンが4万2千円、ビールビンが3千円、アルミ缶が10万円、古紙が18万円、ペットボトルが53万円(令和3年度)となっている。

### そのほかの質問

Q ペビーファースト運動のこれからの展開は

A 子育て世代の声を聴き政策に反映していく



山田 直志 議員

### Q 県に学校給食無償化を

### A 知事に働きかけていく



Q 県知事が学校給食費無償化の考えを示した。知事に対して無償化を働きかけるべきでは。  
A 県教育委員会では検討はしていないとのことであるが、働きかけていきたい。



待ち望まれる学校給食の無償化

Q 就学援助費の①対象者世帯の所得、②援助する内容、③告知方法、④  
A 県知事が学校給食費無償化の考えを示した。知事に対して無償化を働きかけるべきでは。  
A 県教育委員会では検討はしていないとのことであるが、働きかけていきたい。

Q 県知事が学校給食費無償化の考えを示した。知事に対して無償化を働きかけるべきでは。  
A 県教育委員会では検討はしていないとのことであるが、働きかけていきたい。

そのほかの質問  
A 国道の代替及び縦貫道のアクセス道路として重要であり、関係各所と情報共有し連携を図りたい  
Q 河津町田中地区の農道整備事業について、町の要望と対応は



笠井 政明 議員

### Q 町の道路補修計画は

### A 優先順位の高いところから進めていく



Q 町内の道路補修についてはどのような計画で進められているか。  
A 路面正常調査で補修が必要と判断された箇所は5路線。調査結果を基



白線が消えているいたわりゾーン

Q 白田地区には、いたわりゾーンに指定されている道路があるが白線などが消えている。  
A 町内の道路補修についてはどのような計画で進められているか。  
A 路面正常調査で補修が必要と判断された箇所は5路線。調査結果を基

Q 町内の道路補修についてはどのような計画で進められているか。  
A 路面正常調査で補修が必要と判断された箇所は5路線。調査結果を基

そのほかの質問  
A 町公式LINE、コスモキャスト、情報配信メールの今後は  
Q 町公式LINE、コスモキャスト、情報配信メールの今後は  
A 町公式LINE、コスモキャスト、情報配信メールの今後は

### Q 早急に白田川橋の架け替えをすべきでは

### A 必要性や負担、影響についての検討と合意形成が必要



通行止めが一年続く白田川橋

Q 国県が補助金を出す  
A 必要性や負担、影響についての検討と合意形成が必要

Q 国県が補助金を出す  
A 必要性や負担、影響についての検討と合意形成が必要

Q 国県が補助金を出す  
A 必要性や負担、影響についての検討と合意形成が必要



須佐 衛 議員

そのほかの質問  
A 企業版ふるさと納税の実績は  
Q 企業版ふるさと納税の実績は  
A 企業版ふるさと納税の実績は

### Q 重度障害児の預かり保育施設は

### A 専門的な対応・設備が必要となり難しい



負担の少ない預かり保育を

Q 重度障害児の預かり保育において、障害の程度は個々で異なるものの、専門的な知識・スキルを持った人材の確保や、専用の施設整備が求められることを鑑みると、ひ

Q 重度障害児の預かり保育において、障害の程度は個々で異なるものの、専門的な知識・スキルを持った人材の確保や、専用の施設整備が求められることを鑑みると、ひ

Q 重度障害児の預かり保育において、障害の程度は個々で異なるものの、専門的な知識・スキルを持った人材の確保や、専用の施設整備が求められることを鑑みると、ひ



内山 慎一 議員

そのほかの質問  
A 防犯カメラの設置の考えは  
Q 防犯カメラの設置の考えは  
A 防犯カメラの設置の考えは

# かがやく まちのひと

Vol.13

今回は、町内各地区の海岸で2010年（13年前）からボランティアのごみ拾い活動を続けているグループ Re:izu の山田精一代表にお話を伺いました。

Re:izu の活動は Facebook にて確認できます。  
<https://www.facebook.com/reizu2014>



代表の山田精一さん



流木も協力して撤去しました

— Re:izu（リーイズ）という名前の由来について教えてください。  
 「再び伊豆を元気にしたい！」との思いでこの名前にしました。  
 — ごみ拾い活動を始めようと思ったきっかけは。  
 イベントが減ったり伊豆の元気がなくなってきた中で、地域のために自分達にできる事を何かやろうと友人と話しました。ごみ拾いならお金もかからないから続けられるし、きれいな海岸の景色を見て喜んでもらえるだけで、最初は2人で活動を始めました。

— 現在は何人で活動していますか。  
 毎回10人ぐらいです。  
 — 活動をしてきて嬉しかった事は。  
 知らない人から「おつかれさま」と声をかけられ、スポーツ飲料をいただいた事ですね。すごく嬉しかったです。  
 — 今後の課題は。  
 活動を引き継いでいけるような仕組みを作れない事です。  
 — 心に残るエピソードがあればお聞かせください。  
 古タイヤなどは処分費用もかかるため放置していました。ある時、参加している子どもから「ごみなのに何で拾わないの？」と言われハッとしました。何とかしなければと考えていたところ、ライオンズクラブが寄付を申し出てくださり、処

## 議会広報編集委員会

委員長	笠井政明
副委員長	栗原京子
委員	稲葉義仁
委員	西塚孝男
委員	藤井廣明
委員	山田直志

理費用も捻出できてボランティア保険にも入ることができました。  
 — 町の人たちに伝えたい事がありますか。  
 ごみが無く、きれいになっていくのは当たり前ではなく、僕達の他にもごみ拾いをしてください。誰かがいるおかげだという事に気付いてくれるようになったら嬉しいです。



誰でも参加可能です

## 編集後記

日本人のしつけ 三原則を読んで  
 「①朝、必ず親に挨拶すること」「②親に呼ばれたら必ず、「ハイ」とはつきり返事のできること」「③履き物を脱いだら必ず揃え、席を立てたら必ず椅子を入れる子にすること」  
 以上の事には、観光で生きるわが町にも通じる部分があると思います。特別な費用をかけなくても、観光客のみならず「おはようございます。どちらへ行かれますか」とか、「よろしければお写真お撮りしましょうか」と、子どもから大人までもが声をかけることが、東伊豆町を宣伝する最高の「おもてなし」となるのではないのでしょうか。  
 積善の町に余慶あり

（西塚）